

第四十五回帝國議會 農會法案委員會會議錄(速記)第三回

會議

大正十一年二月二十一日午後二時十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 植場 平君

理事 八田 宗吉君

理事 土井 權大君

理事 伊藤 廣幾君

理事 多木久米次郎君

理事 中倉万次郎君

理事 齋藤宇一郎君

理事 守屋松之助君

理事 河崎 清君

理事 中村 清造君

理事 木村清三郎君

理事 村山喜一郎君

理事 田中 隆三君

理事 石黒 忠篤君

理事 農商務次官 田中 隆三君

理事 農商務書記官 石黒 忠篤君

理事 農會法案 農會法案

理事 植場委員長 開會ヲ致シマス、本日ハ此農會法ニ付テ討論ヲ承リタイト思ヒマスガ、別段細カク逐條ニ依テヤラナイデモ、一括シテ差支ナカラウカト思ヒマス

理事 〔異議ナシ〕ト呼ブ者アリ

理事 〇植場委員長 ソレデハ一括シテ討論ヲ願フコトニ致シマス

理事 〇成田委員 私ハ茲ニ希望條件ヲ附シテ本案ニ賛成ヲ致シタイト存シマス、願ハクハ全會一致テ速ニ可決ヲ希望ス

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

理事 農會法案 農會法案

トガ、頗ル必要デアラウト思フノガ第一ノ理由デアリマス、第二番ニハ社會政策——農家ノ社會政策ノ意味カラ申シマシテモ、此希望條件ハ實ヲ舉ゲタイ積リデゴザイマス、此百萬圓ト云フノハ、吾々カラ考ヘテ見マスト餘程少ナイノデ、百萬圓ノ補助額デハ、時代ノ要求ト農會ノ活動ノ範圍ガ廣イノニ對シマシテハ、微々タルモノデアリマス、是ハ吾々ハ最低デアリマス、吾々ノ望ム所ハ、五百萬圓位ヲ望ムンデ置キタイノデゴザイマスガ、本案ノ改正ト同時ニ望ムノモ、財政上ノ都合モアリマスカラ、茲ニ明記ハ致シマセヌガ、吾々ノ茲ニ希望トシテ百萬圓ト云フノハ、最低額デアリマス、是ハ一時忍ンデ置キタイト云フノミデゴザイマシテ、出來ル限リハ此次ノ改正ノ時分ニハ、五百萬圓位ノ要求ヲ致シテ置キタイノデアリマス、是ハ農民ノ能率ヲ殖ス上ニ於キマシテモ、只今申述ベマシタ農民ガ非常ニ苦シイ今日ノ現狀ニゴザイマスノデ、之ヲ救済スルノ意味ニ於キマシテモ、社會政策ノ意味ニ於キマシテモ、是ハ當然支出スルノガ當リ前デアラウト云フ考ヲ持ッテ居ル、此ニツノ理由ヲ以テ、本案ヲ速ニ可決セラレンコトヲ希望致シマス

〇齊藤委員 公私モ本案ヲ非常ニ重要ナル法律トシテ、大ニ審議ヲ致シタノデアリマス、細カニ論ジマスレバ、前日來ノ質問應答ニ依ッテ述ベマシタヤウナ色々ノ點モアリマスガ、併シ今回ノ法律案ニ依ッテ十數年來希望シテ居リマシタ、會費徵收權ト云フ大目的ヲ達スルコトヲ得ルコトナリマシタ、其點ニ満足スルノ故ヲ以テ、先ツ無取テ此案ニ對シテ賛成ヲ致スノデアリマス、政府ハ此法律實行ト共ニ、今日マデ發達致シテ參リマシタ農會ヲ益々助成シ、其本能ヲ完ウセシメ、以テ我カ日本國ノ農業ノ前途ニ一大進歩發達ヲ致サセマシテ、農村ノ健全ナル發達、並ニ倉庫問題ノ解決、産業上發展ノ原因タル原料ノ供給、是等ノ目的ヲ十分ニ達スルヤウニ、大ニ考慮セラレンコトヲ望ムノデアリマス、此場合ニ於テ私ハ重ねテ申シマスガ、農商務當局ノ言明ニ依ッテモ、稍々吾々ハ諒解シテ居ルノデアリマスガ、近來地方ニ於テ農會ヲ輕視スル者ガアル、隨テ農會發達ヲ妨ゲル嫌ガアルノデアリマス、此點ニ付キマシテハ、農商務省ハ十分ニ考慮ニ致サレマシテ、サウシテ地方ノ行政ト相俟テ國家ノ要求スル點ニ付テ、農會ノ活動スルコトノ出來ルヤウニ努メラレンコトヲ望ムノデアリマス、而シテ私共モ一ノ附帶條件ヲ決議致シタイト思フノデアリマス、ソレハ第一一條中ニ、農會員ノ資格ヲ定メル簡條ガアルノデアリマス、

其中ニ「原野」ト云フ文字ヲ使ッテ居ルノデアリマス、是ハ其範圍ガ甚ダ漠然トシテ居リマシテ、全く農業ニ關係シナイ原野ニマデモ及ボスノデアアル、會費ノ負擔等ニ於キマシテモ其等ニ及ブノデアリマス、關係ナキ原野ニ及ボスト云フコトハ、此會費負擔ノ上ニ不公平ヲ來ス虞ガアリマスカラ、施行規則ニ於テ明ニ其範圍ヲ限定スルヤウニ規定セラレンコトヲ望ムノデアリマス、即チ斯様ノ意味ノ附帶決議ヲシタイ「第十一條中ニ在ル原野ハ直接農業ニ關係アルモノニ限ルモノナルコトヲ施行規則ニ明記スルコト」斯ウ云フ決議ヲシタイト思フノデアリマス、尙ホ只今成田君カラ提案ニナリマシタ、百萬圓以上ト云フ補助額ニ對スル附帶決議ハ、私共賛成ヲ致スノデアリマス、農商務省ハ此附帶決議ヲ重ンジテ、少ナクトモ是ダケノ補助ハ近キ將來ニ於テ、農會ガ獲得スルコトノ出來ルヤウニ努力セラレンコトヲ望ムノデアリマス、而シテ尙ホ政友會ノ諸君ニ御願致シマスガ、私ノ附帶決議ニ付キマシテモ同意セラレンコトヲ希望致シマス

〇多木委員 私人モ本案ニハ賛成デゴザイマス、併ナガラ此農會ニ徵收權ヲ與ヘタト云フコトハ、洵ニ喜バベキ事デアリマスガ、大體費用ノ多クハ旅費日當ニ費サレテ、功勞ノアル者ニ褒美ヲヤラスト云フ弊ガアル、多クハ農會ガ振ハズ仕事ヲシナイ爲ニ、出スベキ義務ガアッテモ出サス、モト反省シテ費ヒタイ、資カアル農會ニ斯ウ云フ武器ヲ與ヘルト云フト、政府ハ御拔リハアリマスマイガ、御監督ヲ願ヒタイ、町村農會ナドデモ營業稅ガ何程、所得稅ガ何程ト云フテ負擔ニ制限ガアルニ拘ラズ農會ニ對シテ無制限ニ徵收サスト云フコトハ、餘程監督ガ宜シキヲ得マセヌト、動モスルト草ヲ刈ラズシテ人ヲ殺スト云フコトガアルカ分リマセヌ、此事ハドウカ政府モ實際上應用サレタ結果ニ依ッテ、色々御反省ナサル事ガアルト存ジマス、常ニ御考慮ヲ拂ッテ戴キタイト思ヒマス、私モ相當費用ヲヤルコトハ結構デアアル、此費用ノ使所ニ依リマシテ御拔リハアリマスマイガ、非常ニ御考慮ヲ下サイマセヌト、却テ弊害ヲ生ズル因デ、現ニ朝鮮アタリガ勸業費トシテ何千圓ト徵收シテ、殆ド仕事モ何モシナイ、其仕事ハ何カト云フト、朝鮮ハ旅費ガ高イ爲メニ、二遍モ三遍モ行ッテ仕事ヲシナイ、勸業費ハ旅費日當ニ多ク取ル、相當監督スル人ハアリマスガ、旅費モ無ケレバナラヌコトハ明デアリマスガ、使方ガ功勞ノアル人ノ、模範ニナル者ノ表彰式ノ費用ガ少ナクシテ旅費日當ニ大部分使フ弊ガアル、

サウシテ費用ガ足ラヌト云フ、大體徵收權ハ長イ問題デア  
リマスケレドモ、政府ガ今日マデ許サナカッタコトヲ多トシ  
テ居ル、徵收權ヲ切望シタモノハ天下全體ノ農家ガ希望シ  
タカ、此費用ヲ消費スル所ノ人ノ希望カ、ソレガ何レカ輿論  
デアルカト云フコトヲ政府ハ能ク御考ニナッテモ分ル、御披  
リハアリマスマイガ、之ヲ全然賛成致シマスト同時ニ、一層  
ノ御注意ヲ仰ギタイ、申上テタイコトハ澤山アリマヌガ、是  
ダケ希望ヲ述ベテ置キマス

○成田委員 只今ノ齊藤君ノハアレハ、私ノ希望條件ト一  
緒ニスルコトニシマスカ、別途ニ致シマスカ

○齊藤委員 一緒ニ御賛成下サレバ、此決議デ……

○成田委員 賛成致シマス、ドウカ速ニ本案ノ可決ヲ望ミ  
マス

〔異議ナシ〕〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○植場委員長 モウ別段御意見ハアリマセヌカ——ソレジ  
ヤ農會法ヲ一括シテ採決致シマス、農會法ハ滿場一致御意  
見ハ無イモノトシテ、確定シテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○植場委員長 ソレジヤ可決確定致シマシタ、ソレカラ希  
望條件ガ二ツアリマス、一ツハ成田君ノ提出デアリマス、希  
望條件「政府ハ農事改良發達ノ任ニ當ル農會ニ對シ毎年國  
庫ヨリ金二百萬圓ノ補助金ヲ交付シ事業ノ遂行ヲ助長セラ  
レンコトヲ望ム」御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○植場委員長 ソレヂヤ是モ滿場一致デ、此成田君ノ提案  
ヲ決議致シマス、次ニハ齊藤君ノ御提案デアリマス「附帶決  
議第十一條中ニ在ル原野ハ直接農業ニ關係アルモノニ限ル  
モノナルコトヲ施行規則ニ明ニ記スルコト」之ニ御異議ア  
リマセヌカ——附帶決議デナク是モ希望條件トナリマス、  
御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○植場委員長 此希望條件モ滿場一致デ決定ニナリマシ  
タ、サウ致シマス、本委員會ハ二ツノ條件モ是デ決定致シ  
マシタカラ、本日ハ是デ散會致シマス

午後二時三十二分散會